

オリジナル楽器から放たれる説得力と浸透する音色で贈る、インクに秘められた彩 vol.8

ユヴェナリス

×

古澤 巖

Baroque
vs

Rococo & Galante

バロックから未来へ

2025

8/27

水

オペラハウス東京



(Opera House Tokyo 京王新線初台駅より徒歩1分)

15:00 開演 (14:30 開場)

19:00 開演 (18:30 開場)

8/29

金

湘南迎賓館



(St. Raphael Chapel Shonan JR 藤沢駅より徒歩5分)

15:00 開演 (14:30 開場)

19:00 開演 (18:30 開場)

プログラム

C.P.E. バッハ : チェロ協奏曲イ長調

J.G. ピゼンデル : ヴァイオリン協奏曲ト短調

J.M. ルクレール : ヴァイオリン協奏曲ニ長調

J.S. バッハ : ルート、ヴァイオリン、チェンバロの為の協奏曲イ短調

全席自由 : 一般 ¥6,000 ・ 25歳以下 ¥2,000

主催・ご予約・お問合せ

ユヴェナリス 080-8900-6715 / orchestrajuvenalis@gmail.com

-バロックからロココ、ギャラントへ-

『歪 (いびつ) な真珠』の意を持つバロックから
フランス宮廷から始まった『岩、貝殻』を象徴とするロココへ移りゆく18世紀中期
光と影、荘厳なバロックから優美で柔らかなロココ、ギャラントへ趣味が移行する瞬間の音楽とは

ユヴェナリス *Juvenalis*

チェリスト武澤秀平が国内屈指の若手音楽家を中心に結成したアンサンブル

17・18世紀のオリジナル楽器と奏法を用いて当時の音楽を生き生きと描き出す

高岸 卓人 Takuto Takagishi (ヴァイオリン)

滋賀県彦根市出身。東京藝術大学を卒業後、同大学大学院修士課程、デン・ハーグ王立音楽院を修了。
東京藝術大学卒業時に同声会賞を受賞。平成27年度 滋賀県次世代文化賞を受賞。
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団第一ヴァイオリン奏者。



山本 佳輝 Yoshiki Yamamoto (ヴァイオリン)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学器楽科ヴァイオリン専攻卒業。
第65回全日本学生音楽コンクール大阪大会中学生の部第1位。
第8回横浜国際音楽コンクール高校の部第1位。
東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団第三ヴァイオリン首席奏者。



本田 梨紗 Risa Honda (ヴィオラ)

6歳よりヴィオラを始める。桐朋学園大学音楽学部卒業。
桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。これまでにヴィオラを店村真積、
鈴木学、大島亮の各氏に師事。兵庫芸術文化センター管弦楽団レジデント・プレイヤー、
神奈川フィルハーモニー管弦楽団契約団員を経て
現在はフリーランス奏者として幅広く活動している。



古澤 巖 Iwao Furusawa (ヴァイオリン)

ミルシテイン、ヴェーグ、ギトリス、バーンスタイン、チェリビダッケ等に学び
現在バロックを武澤秀平氏に師事。ベルリンフィルストリングス、品川カルテット
コルシカ音楽祭、山本耕史等と毎年ツアー及びアルバムをリリース。



武澤 秀平 Shuhei Takezawa (チェロ)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て同大学器楽科チェロ専攻卒業。
同声会賞受賞。デン・ハーグ王立音楽院を修了。国内外主要なオーケストラ、古楽アンサンブルの
チェロ奏者を歴任。近年は古澤巖氏と共演。オペラハウス音楽院、オーケストラ・ユヴェナリス主宰。



嶋川 華子 Hanako Kamogawa (チェンバロ)

東京音楽大学卒業。国際古楽コンクール《山梨》最高位、ブルージュ国際古楽コンクール入選。
ソロ活動の他、室内楽の通奏低音奏者として多くのアーティストと共演。録音にも参加している。
『ジョーバン・バロック・アンサンブル』メンバー。



武澤 泰子 Taiko Takezawa (トラヴェルソ)

桐朋学園大学音楽学部卒業後デン・ハーグ王立音楽院にてフラウト・トラヴェルソを専攻し修士課程修了。
音楽院在学中よりオランダ国内のオーケストラ、アンサンブルに参加する一方、
現代フルート奏者としてもアンサンブルから現代曲の初演にも携わる。

